

令和元年

本年を令和元年として整理しています。

北海道の交通事故概況（6月末概数）

警察本部交通企画課 交通分析No.28

1 令和元年6月末の交通事故発生状況

区分\内容	6月中		6月末	
	発生件数	前年比	発生件数	前年比
発生件数	693	1	4,459	-279
死者数	11	5	53	-9
傷者数	768	-20	5,173	-294

[過去10年、6月中、6月末及び年間死者の推移]

区分\年別	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	過去平均		R元年
											10か年	5か年	
6月中死者	14	15	15	16	18	15	16	10	17	6	14	13	11
6月末死者	75	81	60	82	66	76	76	62	58	62	70	67	53
年間死者	218	215	190	200	184	169	177	158	148	141	180	159	—

都道府県別（6月中）

順位	1	2	3		
都道府県名	北海道	茨城	神奈川	愛知	静岡
死者数	11	10	9		

（6月末）

順位	1		3	8
都道府県名	神奈川	千葉	埼玉	北海道
死者数	67		61	53

2 交通死亡事故の発生状況

(1) 6月中の死亡事故（死者11人）

- 事故類型別：車両単独が5人(45.5%)、人対車両、正面衝突が各々2人(18.2%)
- 道路別：市町村道が5人(45.5%)、国道、道道が各々3人(27.3%)
- 地形・道路形状別：市街地交差点、非市街地カーブが各々4人(36.4%)
- 発生時間別：12～14時、14～16時、18～20時、20～22時が各々2人(18.2%)
- 第一当事者年齢別：若年(25歳未満)、50歳代、高齢者の運転者による死者が各々2人(18.2%)
- 第一当事者違反別：操作不適、前方不注意が各々3人(27.3%)
- 死者年齢別：高齢者の死者が6人(54.5%)

(2) 6月末の死亡事故（死者53人）

- 事故類型別：
 - ・ 車両単独が15人28.3%（うち操作不適、前方不注意が各々5人33.3%）
 - ・ 人対車両が13人24.5%（うち前方不注意が4人30.8%）
 - ・ 正面衝突が11人20.8%（うち操作不適、前方不注意が各々4人36.4%）
- 道路別：
 - ・ 国道が23人43.4%（うち正面衝突が7人30.4%）
 - ・ 市町村道が13人24.5%（うち人対車両が5人38.5%）
 - ・ 道道が11人20.8%（うち車両単独が6人54.5%）
- 地形・道路形状別：
 - ・ 市街地交差点が17人32.1%（うち人対車両が9人52.9%）
 - ・ 非市街地直線が15人28.3%（うち正面衝突が7人46.7%）
- 発生時間別：
 - ・ 14～16時が9人17.0%（うち車両単独が3人33.3%）
 - ・ 18～20時が8人15.1%（うち人対車両が4人50.0%）
- 第一当事者年齢別：
 - ・ 高齢運転者による死者が16人30.2%（うち車両単独が7人43.8%）
 - ・ 50歳代の運転者による死者が10人18.9%（うち人対車両が5人50.0%）
 - ・ 若年運転者による死者が9人17.0%（うち人対車両、正面衝突、車両単独が各々2人22.2%）
- 第一当事者違反別：
 - ・ 前方不注意が16人30.2%（うち車両単独が5人31.3%）
 - ・ 操作不適が10人18.9%（うち車両単独が5人50.0%）
- 死者年齢別：
 - ・ 高齢者の死者が32人60.4%（うち人対車両が13人40.6%）
 - ・ 25歳未満の死者が6人11.3%（うち出会い頭、車両単独が各々2人33.3%）
- シートベルト非着用者：

自動車（二輪を除く）乗車中の死者31人中、シートベルト非着用者は11人(35.5%)であり、この非着用者（運転席8人、後部席3人）のうち10人はシートベルトをしていれば助かった可能性が高い。